

# 福祉をかえる「アート化」 セミナー in 鳥取 2018



医療法人清明会障福祉サービス事業所 PICFA の活動

## アートで生きるを考える

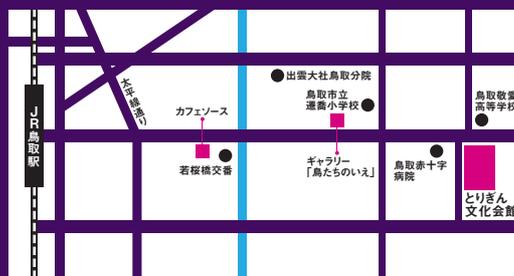
「生きることは表現すること」「表現することは生きること」——こんな合い言葉のもと鳥取で毎年アート化セミナーが開かれています。全国各地の障がいのある人の芸術文化に関わる人たちが集まり、考え方を深めたり、情報を共有したり、アイデアを分かち合ったりして高め合っています。ほんものの才能はいろんな形で現れる。いくつもの顔を持っている。こんな共通認識のもとで、それらの引きだし方について、あつく話し合っています。今、障がいのある人のアートをめぐる環境は目まぐるしく変化しています。各地で展覧会の開催や、デザイン化された新しい商品の開発、芸術を労働にしていく活動などもさかんに行われています。今回のセミナーでは、そんな状況のなかであらためて、人が生きることと表現することについて一緒に考えたいと思います。みなさんの参加をお待ちしています。

# 2018.3.10 (土曜日) ・ 11 (日曜日)

会場：とりぎん文化会館 展示室  
 対象：鳥取県、近隣県の社会福祉施設職員、学生、  
 アーティスト、デザイナー、そのほか関心のある人  
 定員：100名 **申込み締切：3月7日(水)**

参加費：両日参加・3,000円 1日参加・1,500円  
 \*交流会 3,000円

主催：あいサポート・アートインフォメーションセンター  
 企画協力：一般財団法人たんぽぽの家



〒680-0017 鳥取市尚徳町 101-5

【徒歩で】JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ約20分

【バス】路線バス利用  
 鳥取バスターミナル(JR鳥取駅)から湖山・鳥大線・賀露線など  
 「県庁日赤前」(所要時間・約5分)下車すぐ

【100円循環バス「くる梨」利用】

鳥取バスターミナル(JR鳥取駅)から20分おきに運行赤コース、  
 青コース、緑コースいずれも「とりぎん文化会館」  
 (所要時間・約15分)下車すぐ

# 3.10

（土曜日）

13:00-13:30 受付

13:40-14:30 [50min] 基調講演 1

## 「人間が人間として幸せに生きられる社会の創造」

播磨靖夫（一般財団法人たんぼの家理事長／奈良）

アートは人間の生命の根源に深く降りていく。なかでも障がいのある人たちのアートは「人間とは何か」を問いかけてきます。私たちはその根源的な問いにどう向き合えばいいのでしょうか。

14:30-15:20 [50min] 基調講演 2

## 「アートを仕事にすることを考える」

原田啓之（医療法人清明会障害福祉サービス事業所 PICFA 施設長／佐賀）

原田さんは、これまで福岡県にある「アトリエブラヴォ」で展示会の開催やグッズの開発などに関わって、アートを社会につなげる活動に取り組んできました。2017年夏に立ち上げたPICFAで新たに取り組む、福祉とアート、福祉と医療をつなげる活動についてお聞きします。

15:20-15:30 [10min] 休憩

15:30-16:00 [30min] レクチャー

## 「何度でも学びたいアートと権利」

岡部太郎（一般財団法人たんぼの家／奈良）

著作権に関する基本知識を学びます。

16:00-17:00 [60min] トーク

## 「失敗から学ぶアートマネジメント / 障害とアートの相談室」

ファシリテーター：中島香織（一般財団法人たんぼの家／奈良）

参加者のみなさんからあらかじめ、活動をするうえで困っていること、作品制作の悩み、マネジメントでうまくいかないことなどをお聞きし、解決に向けてともに考えます。ファシリテーターの過去の失敗事例などをもとに、明るく前向きに議論します。

17:00 終了

17:10-17:40 [30min] オプションプログラム

## 「山野将志が YAMANO MASASHI になるまで」

描くことが好きだった少年が、いかにしてアーティストになったのか。いつも身近に接しているスタッフが会場内で展示している「森羅万象：山野将志個展」の解説を行います。  
\*セミナー終了後に行いますので自由にご参加ください。

18:30～

交流会（会費：3,000円、会場：カフェソース）

## 交流会のご案内 | 18:30～ |

10日(土)のプログラム終了後、講師との交流会を開催します。ご参加ご希望の方は、併せてお申し込みください。

会場：カフェ・ソース（鳥取市弥生町 227 グレースビル2F）

会費：3,000円（当日、交流会受付にてお支払いください）

# 3.11

（日曜日）

9:30-10:00 受付

10:00-10:50 [50min] 事例 1

## 「地域の活動から学ぶ～おりもんやの挑戦」

山根大樹（NPO 法人おりもんやスタッフ／鳥取）

米子を拠点に活動する「おりもんや」。天然素材にこだわる妥協のないものづくりが、県内外でファンを増やしています。ものづくりに対する情熱と日々の実践の様子を共有します。

10:50-11:00 [10min] 休憩

11:00-11:50 [50min] 事例 2

## 「表現する：誰もが参加できるアトリエ」

水野浩世（株式会社 YELLOW / 大阪）

自身もアーティストであり、障がいのある人の創作活動を支援している水野さん。誰もが表現を楽しむためのノウハウを日々蓄積しています。創作する力を引き出し、表現を楽しむ場づくりについて共有します。

11:50-14:00 [130min] 休憩

13:00-13:40 [40min] ギャラリートーク

ギャラリー「鳥たちのいえ」で開催中の、「モノが物語る意匠の文化史展」の解説をします。\*休憩時間のなかで行いますので自由にご参加ください。

会場：ギャラリー「鳥たちのいえ」（鳥取市本町1丁目201 ミュースピル）

14:00-14:50 [50min] 事例 3

## 「伝える：地域のなかのギャラリー」

鯉坂兼光（有限会社スカイ / ギャラリー itohen 代表 / 大阪）

地域で長年ギャラリーを運営する鯉坂さん。障がいのあるなしにかかわらず、良いアートを紹介するという意気込みと、地域の人たちの憩いと学びのスペースとして、開かれた場のあり方をお話します。

14:50-15:40 [50min] トーク

## 「コミュニケーションを豊かにする演劇の力」

中島諒人（演出家、鳥の劇場芸術監督 / 鳥取）

聞き手：大井卓也（一般財団法人たんぼの家 / 奈良）

鳥の劇場がたちあげた「じゆう劇場」は、障がいのある人となない人が一緒に舞台をつくっています。ひとりひとりの魅力が、演劇で自然と立ち上がってくる、その工夫を聞きます。

15:40-16:00 質疑応答、まとめ

16:00 終了

\*プログラムはやむを得ない事情により予告なく変更する場合があります。

## 【お申込み方法】

電話、ファクシミリ、Eメール、郵送にて、①お名前、②ご所属・ご職業等、③電話番号、④手話通訳・要約筆記希望の有無、⑤ご住所、⑥参加希望日、⑦交流会参加希望の有無を申込みフォームにご記入のうえ、下記お申込み先へまでご連絡ください（お申込みは先着順とし、定員に達し次第終了いたします）。ホームページより、申込み用紙をダウンロードいただくこともできます。セミナーおよび交流会参加費は当日会場にてお支払いください。

\*お預かりした個人情報は本セミナーの受付事務のみに使用いたします。

## 「アート化」セミナー in 鳥取 参加申込みフォーム

申込み締切：3月7日(水)

氏名 [ふりがな]	ご所属・ご職業等
電話番号	手話通訳・要約筆記希望の有無 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
ご住所 [〒 - ]	
参加希望日 <input type="checkbox"/> 3月10日(土) <input type="checkbox"/> 3月11日(日)	交流会(会費：3,000円) <input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない

【お申込み・お問い合わせ先】 あいサポート・アートインフォメーションセンター

〒682-0821 鳥取県倉吉市魚町 2563 TEL/FAX:0858-33-5151 ※土日祝休み E-mail ▶ info.artcenter@ncn-k.net

申込み用紙ダウンロード先 ▶ <http://tanpoaponoye.org/> (たんぼの家ホームページ内)